

**(新)函館市病院事業改革プラン
「収支計画」の見直し**

**平成31年2月
函館市**

	ページ
1 収支計画の見直しについて	1

2 年度別収支計画算出要領	2～ 5
---------------	------

新改革プラン27～28ページの「年度別収支計画」算出要領について、収益的収支、資本的収支の各費目ごとに、見直し後の目標数値の考え方を記載しています。

3 年度別収支計画	6～ 13
-----------	-------

新改革プラン29～32ページの「収支計画」について、29年度までの実績額および30年度以降の新計画額を旧計画額の上段に記載しています。

4 各年度の収支計画	14～ 17
------------	--------

新改革プラン20～21ページの「各年度の収支計画」について、29年度までの実績額および30年度以降の新計画額を旧計画額の上段に記載しています。

1 収支計画の見直しについて

函館市では、平成29年3月に「(新)函館市病院事業改革プラン」(以下「新改革プラン」という。)を策定しましたが、その中では、総務省のガイドライン(新公立病院改革ガイドライン(平成27年3月31日付け総務省自治財政局長通知))に基づき各年度で「経常黒字」を達成することを目標に、函館病院の経営効率化に係る取り組みによる効果等を含めた収支計画を掲げています。総務省のガイドラインでは、診療報酬の改定等の経営環境の変化により影響を受けるため、この収支計画は状況変化を踏まえ必要な見直しを行うことが適当であるとしています。

新改革プラン策定後の市立函館病院の経営状況は、平成28年度は計画に対して単年度の資金収支で約2億円の改善を図ることができたものの、平成29年度では約4億7千万円の未達成額を生じる結果となりました。

平成30年度には、診療報酬改定がマイナスとなり、病院にとってはさらに厳しい状況が予測され、資金不足比率が財政健全化法の経営健全化基準(20%)を超えるおそれが生じたことから、新改革プランでは想定していなかった職員給与費の削減(期末・勤勉手当の8~30%削減)を実施するなど、収支計画との乖離が生じてきたところです。また、新改革プランの中で「函館病院の経営効率化に向けた具体的な取り組み」として掲げた9項目のうち、平成30年度の目標としていた「④DPCⅡ群病院(現DPC特定病院群)の指定」および「⑤精神病棟再開」については達成できておりませんが、病床の有効利用を推進する中で、10月以降は新改革プランで目標としていた1日平均入院患者数の470人に近づくとともに、入院外来収益に対する薬品診療材料費の比率が新改革プランの目標を上回っていることなどにより、職員給与費の削減を実施しなくても収支均衡を図ることができる、いわゆる採算ラインに到達しつつある状況となっており、単年度の資金収支はほぼ計画どおりの額が見込まれております。

これらのことから、経営環境の変化に対応した収支計画の見直しを行いました。

見直し後の「年度別収支計画」については、2ページ以降の算出要領のとおり、各費目ごとに目標数値を設定し、見直し前と同様に各年度での「経常黒字」を達成することとしています。また、単年度資金収支は見直し前より1年早い平成31年度から、収支均衡を図ることを目標としています。

なお、「④DPCⅡ群病院(現DPC特定病院群)の指定」および「⑤精神病棟再開」については達成の見通しが立っていないことから、今後の収支の推計を行う上ではその効果を見込まないこととしております。

今後も引き続き患者数の確保と各種加算の取得等による収入の増、ならびに薬品診療材料費の削減等による支出の減に取り組み、より一層の病院事業の経営健全化を推進してまいりたいと考えております。

3 年度別収支計画算出要領

新改革プランの27～28ページの年度別収支計画算出要領について、以下のとおり見直しを行いました。

収益的収支

区 分		算 出 要 領 (見 直 し 前)
収 入	業 務 収 益	<p>入院収益・外来収益ともに、1日平均患者数に1人当り収益単価を乗じて算出した。</p> <p>①患者数は、28年度上半期等の実績を基に、以下の人数を目標とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館 入院（一般） 28年度 423.6人、29年度以降 470人 〃（精神） 30年度以降 25.0人 外来（一般） 28年度および29年度以降 1,089人 〃（精神） 28年度 14.8人、29年度以降 15.0人 ・恵山 入院 28年度 44.6人、29年度以降 48.0人 外来 28年度 58.5人、29年度以降 59.0人 ・南茅部 入院（一般） 28年度 24.1人、29年度以降 24.5人 〃（療養） 28年度 11.9人、29年度以降 12.0人 外来 28年度 93.4人、29年度以降 93.0人 <p>②収益単価は、28年度上半期の実績を基本とし、29年度以降以下の金額を目標とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館 入院（一般） 28年度 72,792.0円、29年度 73,119.2円、30年度 75,254.0円、 31年度 75,251.9円、32年度 75,254.0円 〃（精神） 30年度以降 15,762.0円 外来（一般） 28年度および29年度以降 16,112円 〃（精神） 28年度 1,208.0円、29年度以降 1,200.0円 ・恵山 入院 28年度および29年度以降 20,492.0円 外来 28年度 7,274.0円、29年度以降 7,242.0円 ・南茅部 入院（一般） 28年度 26,316.0円、29年度以降 26,317.0円 〃（療養） 28年度および29年度以降 7,875.0円 外来 28年度および29年度以降 5,521.0円
		そ の 他
	医 業 外 収 益	<p>国・道補助金収入、企業債利子償還等に対する一般会計からの繰入金、高等看護学院に係る収益、長期前受金戻入を計上した。</p> <p>①国・道補助金は、28年度予算を基本に計上した。</p> <p>②一般会計繰入金は、一般会計における経費負担の考え方にに基づき計上した。</p> <p>③高等看護学院収益は、現行定員と授業料等を基本に計上した。</p> <p>④長期前受金戻入は、現在保有している資産に係る減価償却費相当を計上した。</p>
	支 出	給 与 費
材 料 費		<p>薬品費や診療材料費、医療用消耗備品費、患者給食費の材料費等を計上した。</p> <p>①薬品費および診療材料費は、各年度に定めた入院外来収益の目標値に一定の比率を乗じた金額を目標とした。</p> <p>②医療用消耗備品費は28年度予算同額、患者給食費は各年度の目標患者数に応じた額を目標とした。</p>

収益的収支

区 分		算 出 要 領 (見 直 し 後)
入 収	業 業	入院収益・外来収益ともに、1日平均患者数に1人当り収益単価を乗じて算出した。 ①患者数は、 30年4～11月 の実績を基に、以下の人数を目標とした。 ・函館 入院（一般） 30年度 456.6人, 31年度以降 470人 外来（一般） 30年度 1,150.7人, 31年度以降 1,151人 〃（精神） 30年度 16.3人, 31年度以降 16人 ・恵山 入院 30年度 33.6人, 31年度以降 38人 外来 30年度 53.5人, 31年度以降 69.8人 ・南茅部 入院（一般） 30年度 18.3人, 31年度以降 22.5人 〃（療養） 30年度および31年度以降 18.7人 外来 30年度 82人, 31年度以降 81人 ②収益単価は、 30年4～11月 の実績を基本とし、 31年度以降 以下の金額を目標とした。 ・函館 入院（一般） 30年度 74,564.1円, 31年度 74,810円, 32年度以降 75,160.1円 外来（一般） 30年度14,477.3円, 31年度以降14,582円 〃（精神） 30年度および31年度以降 981円 ・恵山 入院 30年度 22,164.4円, 31年度以降 24,306.3円 外来 30年度 7,953.8円, 31年度以降 8,738円 ・南茅部 入院（一般） 30年度 25,653.9円, 31年度以降 24,546.1円 〃（療養） 30年度 7,875.4円, 31年度以降 7,866.5円 外来 30年度 5,750.4円, 31年度以降 5,799.5円
		入院収益 外来収益
	業 業	健康診断や予防接種収入、救急医療に対する一般会計からの繰入金等を計上した。 ①健康診断や予防接種等に係る収入は、 31年度 予算を基本に計上した。 ②一般会計繰入金は、一般会計における経費負担の考え方にに基づき計上した。
	業 業	国・道補助金収入、企業債利子償還等に対する一般会計からの繰入金、高等看護学院に係る収益、長期前受金戻入を計上した。 ①国・道補助金は、 31年度 予算を基本に計上した。 ②一般会計繰入金は、一般会計における経費負担の考え方にに基づき計上した。 ③高等看護学院収益は、現行定員と授業料等を基本に計上した。 ④長期前受金戻入は、現在保有している資産に係る減価償却費相当を計上した。
支 出	業 業	職員の給料、手当、共済費、退職給付費等を計上した。 ①職員数は、現行職員数を基本に計上した。 ②給料・手当等は、現行の給料表等を基に定期昇給を勘案し計上した。 ③退職給付費は、各年度における退職手当の期末要支給額により計上した。
	業 業	薬品費や診療材料費、医療用消耗備品費、患者給食費の材料費等を計上した。 ①薬品費および診療材料費は、各年度に定めた入院外来収益の目標値に一定の比率を乗じた金額を目標とした。 ②医療用消耗備品費は 31年度 予算を基本に、患者給食費は各年度の目標患者数に応じた額を目標とした。

収益的収支

区 分		算 出 要 領 (見 直 し 前)
支	医 業 費	<p>清掃・検査・保守等の委託料，賃借料，光熱水費，報酬・賃金等を計上した。</p> <p>①委託料・光熱水費等は，28年度予算を基本に計上した。</p> <p>②臨時職員の賃金，嘱託職員の報酬は，28年度予算を基本に計上した。</p>
	減 価 償 却 費	現在保有している資産に係る減価償却費の所要額を，各年度に計上した。
	用 其 他	研究研修費は， 28 年度予算を基本に計上した。
出	医 業 外 費 用	<p>企業債利息，一時借入金利息，高等看護学院に要する費用等を計上した。</p> <p>①企業債利息は既発債の所要額を見込んだ。</p> <p>②一時借入金利息は，28年度予算を基本に計上した。</p> <p>③高等看護学院費用は，28年度予算を基本に計上した。</p> <p>④修学資金貸付金の返還義務消滅額に係る引当金は，各年度所要額を計上した。</p>
特 別 損 益	特 別 利 益	<p>過年度の減価償却費にかかる長期前受金戻入および病院経営に対する支援としての一般会計繰入金を計上した。</p> <p>①地域医療確保支援として，27年度までの恵山・南茅部病院に係る資金不足額を一般会計からの繰入金により解消するものとし，28年度に全額を計上した。</p> <p>②29年度限りの特殊事情に対する支援として，会計基準の変更に伴う資金不足の増加額を一般会計からの繰入金で補てんするものとし，28年度に全額を計上した。</p>
	特 別 損 失	医療費返還等に係る過年度損益修正損は， 28 年度予算を基本に計上した。

資本的収支

区 分		算 出 要 領 (見 直 し 前)
収 入	企 業 債	資金不足比率が10%超のまま推移する見込となることから，新たな企業債の発行は見込まない。
	他 会 計 負 担 金	<p>企業債元金等に対する一般会計からの繰入金を計上した。</p> <p>なお，一般会計繰入金は，一般会計における経費負担の考え方に基づき計上した。</p>
	そ の 他	修学資金貸付金返還金について，各年度所要額を計上した。
支 出	建 設 改 良 費	<p>器械備品購入費およびリース資産購入費を計上した。</p> <p>①器械備品購入費は28年度予算を基本に計上した。</p> <p>②医療機器の更新にかかる経費として，29年度以降毎年函館病院で1億5,000万円相当，恵山・南茅部病院で各1,000万円相当の機器をリースする所要額を計上した。</p>
	企 業 債 償 還 金	各年度の所要額を計上した。
	そ の 他	修学資金貸付金について，各年度所要額を計上した。

収益的収支

区 分		算 出 要 領 (見 直 し 後)
支	医 業 経 費	<p>清掃・検査・保守等の委託料，賃借料，光熱水費，報酬・賃金等を計上した。</p> <p>①委託料・光熱水費等は，31年度予算を基本に計上した。</p> <p>②臨時職員の賃金，嘱託職員の報酬は，31年度予算を基本に計上した。</p>
	減 価 償 却 費	<p>現在保有している資産に係る減価償却費の所要額を，各年度に計上した。</p>
	用 其 他	<p>研究研修費は，31年度予算を基本に計上した。</p>
出	医 業 外 費 用	<p>企業債利息，一時借入金利息，高等看護学院に要する費用等を計上した。</p> <p>①企業債利息は既発債の所要額を見込んだ。</p> <p>②一時借入金利息は，31年度予算を基本に計上した。</p> <p>③高等看護学院費用は，31年度予算を基本に計上した。</p> <p>④修学資金貸付金の返還義務消滅額に係る引当金は，各年度所要額を計上した。</p>
特 別 損 益	特 別 利 益	<p>過年度の減価償却費にかかる長期前受金戻入および病院経営に対する支援としての一般会計繰入金を計上した。</p> <p>①地域医療確保支援として，27年度までの恵山・南茅部病院に係る資金不足額を一般会計からの繰入金により解消するものとし，28年度に全額を計上した。</p> <p>②29年度限りの特殊事情に対する支援として，会計基準の変更に伴う資金不足の増加額を一般会計からの繰入金で補てんするものとし，28年度に全額を計上した。</p>
	特 別 損 失	<p>医療費返還等に係る過年度損益修正損は，31年度予算を基本に計上した。</p>

資本的収支

区 分		算 出 要 領 (見 直 し 後)
収 入	企 業 債	<p>資金不足比率が10%超のまま推移する見込となることから，新たな企業債の発行は見込まない。</p>
	他 会 計 負 担 金	<p>企業債元金等に対する一般会計からの繰入金を計上した。</p> <p>なお，一般会計繰入金は，一般会計における経費負担の考え方に基づき計上した。</p>
	そ の 他	<p>修学資金貸付金返還金について，各年度所要額を計上した。</p>
支 出	建 設 改 良 費	<p>器械備品購入費およびリース資産購入費を上した。</p> <p>①器械備品購入費は31年度予算を基本に計上した。</p> <p>②医療機器の更新にかかる経費として，31年度以降毎年函館病院で3億円相当，恵山・南茅部病院で各1,000万円相当の機器をリースする所要額を計上した。</p>
	企 業 債 償 還 金	<p>各年度の所要額を計上した。</p>
	そ の 他	<p>修学資金貸付金について，各年度所要額を計上した。</p>

4 年度別収支計画

病院名 市立函館病院

1. 収支計画（収益的収支）

※上段：29年度まで実績および30年度以降新計画 下段：旧計画

（単位：消費税抜き百万円、％）

区分		年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収 入	1. 医 業 収 益 a		16,488	15,815	16,391	15,665	16,494	17,147	17,557	17,656
	(1) 料 金 収 入		15,925	15,264	15,867	15,146	15,947	16,495	16,901	17,000
	(2) そ の 他		563	551	524	519	547	652	656	656
	うち他会計負担金		296	331	310	309	324	336	351	351
	2. 医 業 外 収 益		1,447	2,184	2,235	2,272	1,827	1,839	1,690	1,706
	(1) 他会計負担金・補助金		1,061	1,064	937	908	862	862	764	839
	(2) 国（道）補助金		151	88	272	273	293	327	320	320
	(3) 長期前受金戻入		0	776	737	802	381	371	329	269
	(4) そ の 他		235	256	289	289	291	279	277	278
	経 常 収 益 (A)		17,935	17,999	18,626	17,937	18,321	18,986	19,247	19,362
支 出	1. 医 業 費 用 b		17,061	17,642	18,303	17,848	17,551	17,167	17,645	17,646
	(1) 職 員 給 与 費		7,131	7,390	7,629	7,665	7,954	7,607	8,059	7,950
	(2) 材 料 費		5,253	5,150	5,584	5,050	5,250	5,274	5,163	5,264
	(3) 経 費		3,554	3,563	3,616	3,481	3,543	3,538	3,671	3,771
	(4) 減 価 償 却 費		1,004	1,436	1,375	1,571	718	674	678	577
	(5) そ の 他		119	103	99	81	86	74	74	84
	2. 医 業 外 費 用		976	1,293	1,275	1,227	1,224	1,197	1,209	1,148
	(1) 支 払 利 息		388	387	366	339	316	305	285	269
	(2) そ の 他		588	906	909	888	908	892	924	879
	経 常 費 用 (B)		18,037	18,935	19,578	19,075	18,775	18,364	18,854	18,794
経 常 損 益 (A)-(B) (C)		▲ 102	▲ 936	▲ 952	▲ 1,138	▲ 454	622	393	568	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)		1	628	214	1,301	806	778	743	658
	2. 特 別 損 失 (E)		76	5,169	10	7,505	6	10	10	10
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)		▲ 75	▲ 4,541	204	▲ 6,204	800	768	733	648
純 損 益 (C)+(F)		▲ 177	▲ 5,477	▲ 748	▲ 7,342	346	1,390	1,126	1,216	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		99.4	95.1	95.1	94.0	97.6	103.4	102.1	103.0	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		96.6	89.6	89.6	87.8	94.0	99.9	99.5	100.1	

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:消費税込み百万円、%)

区分	年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収入	1. 企業債	1,486	1,692	1,629	0	0	0	0	0
	2. 他会計負担金	657	708	858	994	1,201	1,207	1,124	1,015
	3. 国(道)補助金	263	64	0	1	10	0	0	0
	4. その他	7	6	6	33	12	4	3	3
	収入計(A)	2,413	2,470	2,493	1,028	1,223	1,211	1,127	1,018
支出	1. 建設改良費	1,751	1,970	1,820	207	206	188	215	245
	2. 企業債償還金	971	1,064	1,362	1,631	2,038	2,043	1,796	1,570
	3. 他会計長期借入金返還金	300	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	45	47	38	30	30	32	31	31
	支出計(B)	3,067	3,081	3,220	1,861	2,256	2,213	1,976	1,766
差引不足額(B)-(A)(C)	654	611	727	840	1,051	1,052	915	828	
単年度資金収支	601	▲ 832	▲ 903	▲ 336	▲ 1,670	▲ 176	0	177	
財政健全化法上の資金過不足額(D)	521	▲ 311	▲ 1,214	▲ 1,550	▲ 3,220	▲ 3,396	▲ 3,396	▲ 3,219	
資金不足比率 $\frac{(-D)}{a} \times 100$	▲ 3.1	1.9	7.4	9.8	19.5	19.8	19.3	18.2	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収益的収支	1,357	1,395	1,247	1,879	1,186	1,198	1,115	1,190
資本的収支	657	708	858	994	1,201	1,207	1,124	1,015
合計	2,014	2,103	2,105	2,873	2,387	2,405	2,239	2,205

病院名	市立函館恵山病院
-----	----------

1. 収支計画（収益的収支）

※上段：29年度まで実績および30年度以降新計画 下段：旧計画

（単位：消費税抜き百万円、％）

区分	年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	522	514	479	482	444	427	536	538
	(1) 料 金 収 入	494	485	448	429	391	376	484	486
	(2) そ の 他	28	29	31	53	53	51	52	52
	うち他会計負担金	18	17	18	38	38	38	38	38
	2. 医 業 外 収 益	147	189	146	186	247	207	186	143
	(1) 他会計負担金・補助金	146	146	128	166	226	184	171	130
	(2) 国（道）補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 長期前受金戻入	0	32	17	19	20	21	13	11
	(4) そ の 他	1	11	1	1	1	2	2	2
	経 常 収 益 (A)	669	703	625	668	691	634	722	681
支 出	1. 医 業 費 用 b	662	650	662	686	670	678	678	661
	(1) 職 員 給 与 費	377	375	418	420	404	385	388	361
	(2) 材 料 費	67	61	58	57	54	55	70	71
	(3) 経 費	164	156	123	148	151	177	184	190
	(4) 減 価 償 却 費	53	56	59	60	59	59	34	37
	(5) そ の 他	1	2	4	1	2	2	2	2
	2. 医 業 外 費 用	19	24	22	24	24	24	29	24
	(1) 支 払 利 息	7	7	6	6	5	6	7	7
	(2) そ の 他	12	17	16	18	19	18	22	17
	経 常 費 用 (B)	681	674	684	710	694	702	707	685
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 12	29	▲ 59	▲ 42	▲ 3	▲ 68	15	▲ 4	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	76	2	363	2	1	10	11
	2. 特 別 損 失 (E)	1	295	0	0	0	1	1	1
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	▲ 1	▲ 219	2	363	2	0	9	10
純 損 益 (C)+(F)	▲ 13	▲ 190	▲ 57	321	▲ 1	▲ 68	24	6	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	98.2	104.3	91.4	94.1	99.6	90.3	102.1	99.4	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	78.9	79.1	72.4	70.3	66.3	63.0	79.1	81.4	

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:消費税込み百万円、%)

区分	年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収入	1. 企業債	12	33	21	0	0	0	0	0
	2. 他会計負担金	70	67	17	20	21	22	22	20
	3. 国(道)補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入計(A)	82	100	38	20	21	22	22	20
支出	1. 建設改良費	12	42	23	2	3	6	13	16
	2. 企業債償還金	101	97	27	32	34	34	34	30
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出計(B)	113	139	50	34	37	40	47	46
差引不足額(B)-(A)(C)	31	39	12	14	16	18	25	26	
単年度資金収支	13	▲ 13	▲ 73	380	▲ 29	▲ 20	0	0	
財政健全化法上の資金過不足額(D)	▲ 245	▲ 258	▲ 331	49	20	0	0	0	
資金不足比率 $\frac{(-D)}{a} \times 100$	46.9	50.1	69.1	▲ 10.1	▲ 4.5	0.0	0.0	0.0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収益的収支	164	163	146	565	264	222	209	168
資本的収支	70	67	17	20	21	22	22	20
合計	234	230	163	585	285	244	231	188

病院名	市立函館南茅部病院
-----	-----------

1. 収支計画（収益的収支）

※上段：29年度まで実績および30年度以降新計画 下段：旧計画

（単位：消費税抜き百万円、％）

区分	年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	450	443	411	419	369	388	416	417
	(1) 料 金 収 入	423	416	384	371	322	340	369	370
	(2) そ の 他	27	27	27	48	47	48	47	47
	うち他会計負担金	18	18	18	38	38	38	38	38
	2. 医 業 外 収 益	131	137	108	209	227	202	222	190
	(1) 他会計負担金・補助金	129	130	102	201	225	199	220	187
	(2) 国（道）補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 長期前受金戻入	0	5	4	5	0	1	0	1
	(4) そ の 他	2	2	2	3	2	2	2	2
	経 常 収 益 (A)	581	580	519	628	596	590	638	607
支 出	1. 医 業 費 用 b	596	627	609	591	546	559	596	619
	(1) 職 員 給 与 費	291	319	292	282	282	263	281	298
	(2) 材 料 費	87	93	85	77	65	78	79	82
	(3) 経 費	196	187	201	200	197	214	232	234
	(4) 減 価 償 却 費	19	25	28	30	0	2	2	3
	(5) そ の 他	3	3	3	2	2	2	2	2
	2. 医 業 外 費 用	14	19	17	17	15	17	20	18
	(1) 支 払 利 息	4	3	3	3	2	3	3	3
	(2) そ の 他	10	16	14	14	13	14	17	15
	経 常 費 用 (B)	610	646	626	608	561	576	616	637
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 29	▲ 66	▲ 107	20	35	14	22	▲ 30	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	17	4	485	9	9	10	9
	2. 特 別 損 失 (E)	0	388	0	307	0	1	1	1
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	0	▲ 371	4	178	9	8	9	8
純 損 益 (C)+(F)	▲ 29	▲ 437	▲ 103	198	44	22	31	▲ 22	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	95.2	89.8	82.9	103.3	106.2	102.4	103.6	95.3	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	75.5	70.7	67.5	70.9	67.6	69.4	69.8	67.4	

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:消費税込み百万円、%)

区分	年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収入	1. 企業債	10	22	22	0	0	0	0	0
	2. 他会計負担金	7	7	7	9	9	10	10	9
	3. 国(道)補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入計(A)	17	29	29	9	9	10	10	9
支出	1. 建設改良費	10	26	26	3	3	4	4	5
	2. 企業債償還金	10	12	11	14	16	16	16	14
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出計(B)	20	38	37	17	19	20	20	19
差引不足額(B)-(A)(C)	3	9	8	8	10	10	10	10	
単年度資金収支	▲ 11	▲ 106	▲ 113	484	▲ 9	▲ 27	0	0	
財政健全化法上の資金過不足額(D)	▲ 229	▲ 335	▲ 448	36	27	0	0	0	
資金不足比率 $\frac{(-D)}{a} \times 100$	50.8	75.6	109.0	▲ 8.5	▲ 7.3	0.0	0.0	0.0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収益的収支	147	148	120	707	263	237	258	225
資本的収支	7	7	7	9	9	10	10	9
合計	154	155	127	716	272	247	268	234

病院名	3病院合計
-----	-------

1. 収支計画（収益的収支）

※上段：29年度まで実績および30年度以降新計画 下段：旧計画

（単位：消費税抜き百万円、％）

区分		年度							
		25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	17,460	16,772	17,281	16,566	17,307	17,962	18,509	18,611
	(1) 料 金 収 入	16,842	16,165	16,699	15,946	16,660	17,211	17,754	17,856
	(2) そ の 他	618	607	582	620	647	751	755	755
	うち他会計負担金	332	366	346	385	400	412	427	427
	2. 医 業 外 収 益	1,725	2,510	2,489	2,667	2,301	2,248	2,098	2,039
	(1) 他会計負担金・補助金	1,336	1,340	1,167	1,275	1,313	1,245	1,155	1,156
	(2) 国（道）補助金	151	88	272	273	293	327	320	320
	(3) 長期前受金戻入	0	813	758	826	401	393	342	281
	(4) そ の 他	238	269	292	293	294	283	281	282
	経 常 収 益 (A)	19,185	19,282	19,770	19,233	19,608	20,210	20,607	20,650
支 出	1. 医 業 費 用 b	18,319	18,919	19,574	19,125	18,767	18,404	18,919	18,926
	(1) 職 員 給 与 費	7,799	8,084	8,339	8,367	8,640	8,255	8,728	8,609
	(2) 材 料 費	5,407	5,304	5,727	5,184	5,369	5,407	5,312	5,417
	(3) 経 費	3,914	3,906	3,940	3,829	3,891	3,929	4,087	4,195
	(4) 減 価 償 却 費	1,076	1,517	1,462	1,661	777	735	714	617
	(5) そ の 他	123	108	106	84	90	78	78	88
	2. 医 業 外 費 用	1,009	1,336	1,314	1,268	1,263	1,238	1,258	1,190
	(1) 支 払 利 息	399	397	375	348	323	314	295	279
	(2) そ の 他	610	939	939	920	940	924	963	911
	経 常 費 用 (B)	19,328	20,255	20,888	20,393	20,030	19,642	20,177	20,116
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 143	▲ 973	▲ 1,118	▲ 1,160	▲ 422	568	430	534	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	1	721	220	2,149	817	788	763	678
	2. 特 別 損 失 (E)	77	5,852	10	7,812	6	12	12	12
	特別損益(D)-(E) (F)	▲ 76	▲ 5,131	210	▲ 5,663	811	776	751	666
	純 損 益 (C)+(F)	▲ 219	▲ 6,104	▲ 908	▲ 6,823	389	1,344	1,181	1,200
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	99.3	95.2	94.6	94.3	97.9	102.9	102.1	102.7	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	95.3	88.7	88.3	86.6	92.2	97.6	97.8	98.3	

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:消費税込み百万円、%)

区分	年度	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収入	1. 企業債	1,508	1,747	1,672	0	0	0	0	0
	2. 他会計負担金	734	782	882	1,023	1,231	1,239	1,156	1,044
	3. 国(道)補助金	263	64	0	1	10	0	0	0
	4. その他	7	6	6	33	12	4	3	3
	収入計(A)	2,512	2,599	2,560	1,057	1,253	1,243	1,159	1,047
支出	1. 建設改良費	1,773	2,038	1,869	212	212	198	232	266
	2. 企業債償還金	1,082	1,173	1,400	1,677	2,088	2,093	1,846	1,615
	3. 他会計長期借入金返還金	300	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	45	47	38	30	30	32	31	31
	支出計(B)	3,200	3,258	3,307	1,912	2,330	2,323	2,109	1,911
差引不足額(B)-(A)(C)	688	659	747	862	1,077	1,080	950	864	
単年度資金収支	603	▲ 951	▲ 1,089	528	▲ 1,708	▲ 223	0	177	
財政健全化法上の資金過不足額(D)	47	▲ 904	▲ 1,993	▲ 1,465	▲ 3,173	▲ 3,396	▲ 3,396	▲ 3,219	
資金不足比率 $\frac{(-D)}{a} \times 100$	▲ 0.2	5.3	11.5	8.8	18.3	18.9	18.3	17.2	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度	31年度	32年度
収益的収支	1,668	1,706	1,513	3,151	1,713	1,657	1,582	1,583
資本的収支	734	782	882	1,023	1,231	1,239	1,156	1,044
合計	2,402	2,488	2,395	4,174	2,944	2,896	2,738	2,627

5 各年度の収支計画

新改革プランの20～21ページの各年度の収支計画は、6～13ページの年度別収支計画をまとめた以下のとおりとなります。

※上段:29年度まで実績および30年度以降新計画 下段:旧計画 (単位:百万円)

区 分		H27年度 (実績)	H28年度 (実績)	H29年度 (実績)	H30年度 (計画)	H31年度 (計画)	H32年度 (計画)
函 館	収益的収入	18,840 18,840	19,238 19,652	19,127 20,276	19,764 20,758	19,990 20,609	20,020 20,426
	医業収益	16,391 16,391	15,665 16,080	16,494 17,440	17,147 17,950	17,557 17,985	17,656 17,950
	医業外収益	2,235 2,235	2,272 2,298	1,827 2,001	1,839 1,976	1,690 1,895	1,706 1,825
	特別利益	214 214	1,301 1,274	806 835	778 832	743 729	658 651
	収益的支出	19,588 19,588	26,580 26,725	18,781 19,299	18,374 19,406	18,864 19,316	18,804 19,168
	医業費用	18,303 18,303	17,848 18,547	17,551 18,056	17,167 18,176	17,645 18,104	17,646 17,952
	医業外費用	1,275 1,275	1,227 1,247	1,224 1,236	1,197 1,223	1,209 1,205	1,148 1,209
	特別損失	10 10	7,505 6,931	6 7	10 7	10 7	10 7
	経常損益	△952 △952	△1,138 △1,416	△454 149	622 527	393 571	568 614
	純損益	△748 △748	△7,342 △7,073	346 977	1,390 1,352	1,126 1,293	1,216 1,258
病 院	資本的収入	2,493 2,493	1,028 1,001	1,223 1,203	1,211 1,209	1,127 1,090	1,018 981
	資本的支出	3,220 3,220	1,868 1,861	2,274 2,256	2,263 2,213	2,042 1,976	1,846 1,766
	資本的収支差引	△727 △727	△840 △860	△1,051 △1,053	△1,052 △1,004	△915 △886	△828 △785
	単年度資金収支	△903 △903	△336 △535	△1,670 △1,177	△176 △180	0 △19	177 103
	財政健全 化法	△1,214 △1,214	△1,550 △1,749	△3,220 △2,926	△3,396 △3,106	△3,396 △3,125	△3,219 △3,022
	資金不足額	7.4 7.4	9.8 10.8	19.5 16.7	19.8 17.3	19.3 17.3	18.2 16.8
	資金不足比率(%)						

※上段:29年度まで実績および30年度以降新計画 下段:旧計画

(単位:百万円)

区 分		H27年度 (実績)	H28年度 (実績)	H29年度 (実績)	H30年度 (計画)	H31年度 (計画)	H32年度 (計画)
患 山 病	収益的收入	627 627	1,031 1,040	693 709	635 734	732 724	692 704
	医業収益	479 479	482 486	444 512	427 512	536 512	538 512
	医業外収益	146 146	186 191	247 196	207 221	186 202	143 181
	特別利益	2 2	363 363	2 1	1 1	10 10	11 11
	収益の支出	684 684	710 721	694 725	703 734	708 706	686 725
	医業費用	662 662	686 696	670 698	678 709	678 680	661 698
	医業外費用	22 22	24 25	24 26	24 25	29 26	24 26
	特別損失	0 0	0 0	0 1	1 0	1 0	1 1
	経常損益	△59 △59	△42 △44	△3 △16	△68 △1	15 8	△4 △31
	純損益	△57 △57	321 319	△1 △16	△68 0	24 18	6 △21
院	資本的收入	38 38	20 20	21 21	22 21	22 22	20 20
	資本の支出	50 50	34 34	37 37	40 38	47 40	46 38
	資本の収支差引	△12 △12	△14 △14	△16 △16	△18 △17	△25 △18	△26 △18
	単年度資金収支	△73 △73	380 361	△29 △30	△20 0	0 0	0 0
財政健全 化法	資金不足額	△331 △331	49 30	20 0	0 0	0 0	0 0
	資金不足比率(%)	69.1 69.1	△10.1 △6.1	△4.5 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0

※上段:29年度まで実績および30年度以降新計画 下段:旧計画

(単位:百万円)

区 分		H27年度 (実績)	H28年度 (実績)	H29年度 (実績)	H30年度 (計画)	H31年度 (計画)	H32年度 (計画)	
南 茅 部	収益的收入	523 523	1,113 1,120	605 641	599 631	648 646	616 617	
	医業収益	411 411	419 439	369 443	388 443	416 443	417 443	
	医業外収益	108 108	209 197	227 188	202 178	222 193	190 165	
	特別利益	4 4	485 484	9 10	9 10	10 10	9 9	
	収益の支出	626 626	915 919	561 616	577 605	617 610	638 607	
	医業費用	609 609	591 613	546 597	559 586	596 591	619 589	
	医業外費用	17 17	17 18	15 18	17 18	20 18	18 18	
	特別損失	0 0	307 288	0 1	1 1	1 1	1 0	
	経常損益	△107 △107	20 5	35 16	14 17	22 27	△30 1	
	純損益	△103 △103	198 201	44 25	22 26	31 36	△22 10	
病 院	資本的收入	29 29	9 9	9 9	10 10	10 10	9 9	
	資本の支出	37 37	17 17	19 19	20 19	20 20	19 20	
	資本の収支差引	△8 △8	△8 △8	△10 △10	△10 △9	△10 △10	△10 △11	
	単年度資金収支	△113 △113	484 467	△9 △19	△27 0	0 0	0 0	
	財政健全 化法	資金不足額	△448 △448	36 19	27 0	0 0	0 0	0 0
		資金不足比率(%)	109.0 109.0	△8.5 △4.3	△7.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0

※上段:29年度まで実績および30年度以降新計画 下段:旧計画

(単位:百万円)

区 分		H27年度 (実績)	H28年度 (実績)	H29年度 (実績)	H30年度 (計画)	H31年度 (計画)	H32年度 (計画)
合	収益的収入	19,990 19,990	21,382 21,812	20,425 21,626	20,998 22,123	21,370 21,979	21,328 21,747
	医業収益	17,281 17,281	16,566 17,005	17,307 18,395	17,962 18,905	18,509 18,940	18,611 18,905
	医業外収益	2,489 2,489	2,667 2,686	2,301 2,385	2,248 2,375	2,098 2,290	2,039 2,171
	特別利益	220 220	2,149 2,121	817 846	788 843	763 749	678 671
	収益的支出	20,898 20,898	28,205 28,365	20,036 20,640	19,654 20,745	20,189 20,632	20,128 20,500
	医業費用	19,574 19,574	19,125 19,856	18,767 19,351	18,404 19,471	18,919 19,375	18,926 19,239
	医業外費用	1,314 1,314	1,268 1,290	1,263 1,280	1,238 1,266	1,258 1,249	1,190 1,253
	特別損失	10 10	7,812 7,219	6 9	12 8	12 8	12 8
	経常損益	△1,118 △1,118	△1,160 △1,455	△422 149	568 543	430 606	534 584
	純損益	△908 △908	△6,823 △6,553	389 986	1,344 1,378	1,181 1,347	1,200 1,247
計	資本的収入	2,560 2,560	1,057 1,030	1,253 1,233	1,243 1,240	1,159 1,122	1,047 1,010
	資本的支出	3,307 3,307	1,919 1,912	2,330 2,312	2,323 2,270	2,109 2,036	1,911 1,824
	資本的収支差引	△747 △747	△862 △882	△1,077 △1,079	△1,080 △1,030	△950 △914	△864 △814
	単年度資金収支	△1,089 △1,089	528 293	△1,708 △1,226	△223 △180	0 △19	177 103
	財政健全 化法	△1,993 △1,993	△1,465 △1,700	△3,173 △2,926	△3,396 △3,106	△3,396 △3,125	△3,219 △3,022
	資金不足額	11.5 11.5	8.8 9.9	18.3 15.9	18.9 16.4	18.3 16.4	17.2 15.9
	資金不足比率(%)						